ラムサール条約湿地　越前加賀海岸国定公園

中池見湿地フィールドマップ

木道	木道以外の歩ける道
水没・池	水路
田・草原	山

ようこそ中池見へ

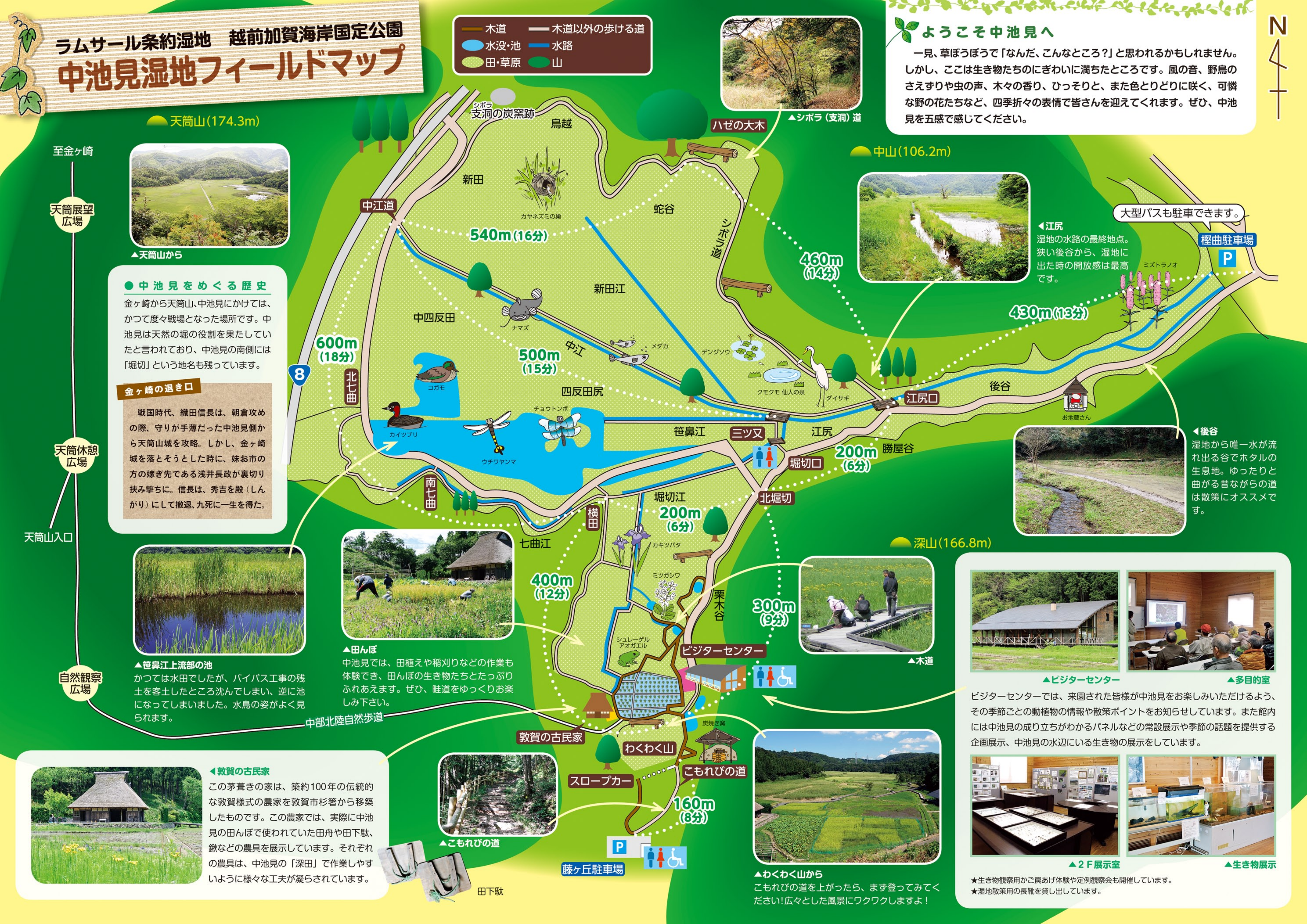
一見、草ぼうぼうで「なんだ、こんなところ?」と思われるかもしれません。しかし、ここは生き物たちのにぎわいに満ちたところです。風の音、野鳥のさえずりや虫の声、木々の香り、ひっそりと、また色とりどりに咲く、可憐な野の花たちなど、四季折々の表情で皆さんを迎えてくれます。ぜひ、中池見を五感で感じてください。

● 中池見をめぐる歴史

金ヶ崎から天筒山、中池見にかけては、かつて度々戦場となった場所です。中池見は天然の堀の役割を果たしていたと言われており、中池見の南側には「堀切」という地名も残っています。

金ヶ崎の退き口

戦国時代、織田信長は、朝倉攻めの際、守りが手薄だった中池見側から天筒山城を攻略。しかし、金ヶ崎城を落とそうとした時に、妹お市の方の嫁ぎ先である浅井長政が裏切り挟み撃ちに。信長は、秀吉を殿（しんがり）にして撤退、九死に一生を得た。


N
天筒山(174.3m)
至金ヶ崎
天筒展望広場
天筒休憩広場
天筒山入口
自然観察広場
中部北陸自然歩道
8
シボラ
支洞の炭窯跡
鳥越
ハゼの大木
新田
カヤネズミの巣
蛇谷
中江道
540m(16分)
シボラ道
460m(14分)
新田江
中山(106.2m)
大型バスも駐車できます。
樫曲駐車場
P
ミズトラノオ
430m(13分)
中四反田
ナマズ
500m(15分)
中江
メダカ
デンジソウ
600m(18分)
北七曲
コガモ
四反田尻
クモクモ 仙人の泉
ダイサギ
江尻口
後谷
お地蔵さん
カイツブリ
チョウトンボ
ウチワヤンマ
笹鼻江
三ツ又
江尻
勝屋谷
堀切口
200m(6分)
北堀切
南七曲
堀切江
200m(6分)
横田
七曲江
カキツバタ
400m(12分)
ミツガシワ
栗木谷
300m(9分)
深山(166.8m)
シュレーゲルアオガエル
ビジターセンター
敦賀の古民家
炭焼き窯
わくわく山
スロープカー
こもれびの道
160m(8分)
P
藤ヶ丘駐車場
田下駄

▲天筒山から

▲シボラ（支洞）道

◀江尻

湿地の水路の最終地点。狭い後谷から、湿地に出た時の開放感は最高です。

◀後谷

湿地から唯一水が流れ出る谷でホタルの生息地。ゆったりと曲がる昔ながらの道は散策にオススメです。

▲笹鼻江上流部の池

かつては水田でしたが、バイパス工事の残土を客土したところ沈んでしまい、逆に池になってしまいました。水鳥の姿がよく見られます。

▲田んぼ

中池見では、田植えや稲刈りなどの作業も体験でき、田んぼの生き物たちとたっぷりふれあえます。ぜひ、畦道をゆっくりお楽しみ下さい。

▲木道

▲ビジターセンター　▲多目的室

ビジターセンターでは、来園された皆様が中池見をお楽しみいただけるよう、その季節ごとの動植物の情報や散策ポイントをお知らせしています。また館内には中池見の成り立ちがわかるパネルなどの常設展示や季節の話題を提供する企画展示、中池見の水辺にいる生き物の展示をしています。

▲２Ｆ展示室　▲生き物展示

★生き物観察用かご罠あげ体験や定例観察会も開催しています。
★湿地散策用の長靴を貸し出しています。

◀敦賀の古民家

この茅葺きの家は、築約100年の伝統的な敦賀様式の農家を敦賀市杉箸から移築したものです。この農家では、実際に中池見の田んぼで使われていた田舟や田下駄、鍬などの農具を展示しています。それぞれの農具は、中池見の「深田」で作業しやすいように様々な工夫が凝らされています。

▲こもれびの道

▲わくわく山から

こもれびの道を上がったら、まず登ってみてください!広々とした風景にワクワクしますよ!